

## 2007年度 特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ 社員総会 議事録

1 日時 平成19年6月10日(日) 15時～16時30分

2 場所 クラブハウス セミナー室

3 出席者数 24名(内正会員 21人) 委任状13人

### 4 議事

一号議案 2006年度活動報告

二号議案 2006年度決算報告及び監査報告

三号議案 2007年度事業計画

四号議案 2007年度予算計画

五号議案 役員改選

六号議案 理事長専決事項について

七号議案 議事録署名人の選出

### 5 議事の経過概要及び議決結果

議事に先立ち、池森理事より本社員総会が正会員(36名)の過半数以上となる21名の出席と13名の委任状を得、成立する旨説明があった。そして倉持理事長挨拶の後、議長選出が行われ、池森理事より倉持理事長を議長に推す旨提案があり、出席者の賛同を得、議長に就いた。以後倉持議長のもと議事が進行された。

#### 一号議案 2006年度活動報告

配布資料に基づき、小野崎理事より総論を報告した後、各種目について担当する理事から報告があった。

サッカー普及(広場) 小野崎理事

サッカー育成 池森理事

サッカー生涯振興 青木理事

テニス 萩原理事

フィットネス 千装、山田理事

以上の説明後、出席者の賛成多数により承認を得た。

#### 二号議案 2006年度決算報告及び監査報告

配布資料に基づき、小野崎理事より報告がなされた後、三戸監事より監査報告がなされた。

監査の際の補足的な注意事項として、以下の指摘があったことが紹介された。

- ・総会、理事会等の資料及び議事録を、クラブハウスで閲覧可能なように整理しておくこと。

その後、質疑において以下のような質問があった。

- ・昨年度、クラブハウスの整備やクラブカーの購入により、現金の保有高が大きく減少した。月々の資金繰りは大丈夫か？

(回答)：テニスの謝金など参加者数に応じて細かい調整をさせてもらうなど、会費収入以上には月々の支出をしないようにしている。今年度は、大きな費用のかかるものは予定していないため、資金繰りが行き詰る可能性は低いと思われる。

しかし、サッカー会員の減少は収支に大きく影響しており、会員の増加が課題である。

以上の質疑応答の後、出席者の賛成多数により承認を得た。

### 三号議案 2007年度事業計画

配布資料に基づき、小野崎理事より全体的な計画を紹介後、以下のとおり各担当理事等から事業計画の説明があった。

サッカー普及（説明：小野崎理事）

- ・大学等との連携をはかり指導者の安定確保を図りたい。

サッカー育成（説明：池森理事）

- ・会員の増加が課題である。

サッカー生涯振興（説明：石井理事、土橋理事、青木理事）

- ・生涯については、試合が中心の活動とならないような配慮も必要ではないか
- ・スーパーシニアは、珍しい取り組みであり、協会等との連携なども模索していきたい。

テニス（説明：萩原理事）

- ・会場の確保を図り、初心者のクラスやジュニアの環境を充実していきたい
- ・PRもかねて、10月に大会を開催する。

フィットネス（説明：山田理事）

- ・プログラムの種類を増やし、対象とする年代の幅を広げたい。

このほか、以下のような質疑・意見が出された。

- ・レクリエーションなどのボランティア指導者については、八木相談役（市レクリエーション協会会長）などに相談することで、市のレクリエーション協会と連携を図ったり、行政と連携を図ったりするなどしていくと良い。
- ・プールの関連では、カヌーの関係者との連携なども有効になると思われる。
- ・クラブのHPが更新されないと不便である。

以上の協議の後、出席者賛成多数により承認を得た。

### 四号議案 2007年度予算計画

配布資料に基づき、小野崎理事より予算案の説明後、以下の質問があった。

- ・今年度の経常収支は80万ほどを予定しているが、昨年度の投資分などをとりもどしていくことは今後できるのか。

（回答）ヨガ等は実際に会員も増加してきており収入もあがってきている。サッカーの落ち込みの影響が大きいので、サッカーの会員の増加が大きな課題である。そこを改善しないとつらい。

- ・管理費の施設費が昨年度より少ない予算となっているが、減少要因は何か？

（回答）昨年は、事務所の移設にともない、固定資産とはならないが、カーテンなどいろいろと事務所とクラブハウスの整備に費用がかかっている。消耗品でもないのに、施設費にいれているため、昨年度が多くなっていたと解釈できる。

- ・クラブの安定的な財源確保のためには、寄付や賛助会費を集めることも大切である。会員の皆さんにも賛助会員の確保にご協力いただきたい。

（回答）一昨年までより昨年は増加しており、ありがたいことである。賛助会員の方には、毎月のニュースをお送りしたり、パーティなどの案内もするようになりしている。

以上の意見交換等を経た後、出席者賛成多数により承認を得た。

## 五号議案 役員改選

小野崎理事より、理事の改選の考え方について以下のように提案がされた。

- ・昨年度の総会で提案した多種目の活動の充実にむけた部門制の確立のため、理事会で話しあってきた。
- ・サッカー、テニス、フィットネスの部門制と、部門ごとに運営会議を活発にして、理事はそれぞれの代表として出てくるような状況としたい。
- ・その際に、部門で理事が1名では、責務が重すぎるので、複数の方が望ましいので、各部門から2名以上出すことで提案したい。
- ・この組織整備と役員改選をもって総合型地域スポーツクラブとしての形が整ったものとしてほしい。

この後、新体制の提案があり、出席者の賛成多数により承認を得た。

同時に、選任された理事によって協議を行い、理事長、副理事長の選任も行ない、総会において紹介された。

この結果、新役員は、以下のとおりとなった。

理事長	倉持守三郎
副理事長	戸苅晴彦、塩野潔、小野崎研郎
理事	金子文明、池森俊文、大橋正樹、佐藤勝利、清水恵二、伊澤浩助 萩原紀男、三浦郁哉、山田結美、千装聡美、中曽根佐和子
監事	三戸一嘉、宮原正弘

## 六号議案 理事長専決事項について

配布資料に基づき、小野崎理事より説明があり、出席者賛成多数により承認を得た。

### 議事録署名人の選出

議事録署名人として、土橋則久氏、生田目基氏の2名が推薦され、本人了承と出席者の賛成多数により選任された。

以上を持って、全ての議事を終了し、散会した。

以上

この議事録が正確であることを証します。

平成19年6月10日

議 長 倉持 守三郎

議事録署名人 土橋 則 久

同 生田目 基